

令和6年 第1回定例会

一 般 質 問

[会派代表質問]

印西市議会

## 令和6年第1回定例会一般質問（会派代表質問）一覧

順番	会派名	議員番号	議員名	質問方式
1	創進	16番	松尾榮子	一問一答方式
2	新政	19番	板橋睦	登壇一問一答方式
3	T O B E	9番	稲葉健	登壇一問一答方式
4	公明党	3番	鈴木博美	登壇一問一答方式
5	至誠	14番	中澤俊介	登壇一問一答方式

# 創 進

質問者 16番 松尾 榮子

## 1 印西市の未来を創る市役所庁舎の適正配置について

千葉ニュータウン事業の入居開始から40年。平成22年の市村合併から14年。北総の中核都市を目指して建設が進められてきた印西市は、人口約11万1,200人、世帯数は約4万5,700世帯と、東京―成田を結ぶ北総地区の一大拠点都市として急成長し、街の姿や市民の暮らしも大きく変化してきた。

市役所現庁舎は、千葉ニュータウン入居開始前の1976年（昭和51年）、将来人口6万4,000人を想定して建てられ、築47年（法定耐用年数50年）になる。想定約2倍に増えた市民への行政対応、合併により2倍以上に広がった市域を管轄し、狭隘化、老朽化が進み、今年度から行政の一部を本埜支所へ移す分散配置も開始された。1台だけの小型エレベーターなど、来庁する市民や職員の利便性や安全性からも、早期に配置を含めた次期施設計画が必要な段階に来ている。そこで伺う。

- (1) 印西市総合計画（令和3年3月）の土地利用基本構想において、市の都市構造はどのように規定されているか。
- (2) 印西市総合計画の5-5、「持続可能な行財政経営の実現」における「現状と課題」では、現在の公共施設の配置をどのように分析し、どのように検討していくべきと記しているか。
- (3) 令和8年度からの第2次基本計画に、市役所本庁の配置の検討、計画の策定について盛り込み、配置計画を進めていく考えはないか。
- (4) 公共施設整備基本方針（令和4年12月策定）別冊の「行政系施設の配置の現況」の中で、本庁の〈配置上の問題点〉はどのように記されているか。
- (5) 同じ項目で、本庁に関する〈今後の配置の考え方〉はどのように記されているか。

## 2 印西市の地域公共交通計画について

市内の公共交通に関する資源と財源を活用し、市民が利用しやすく、持続可能な市内の公共交通網を目指して、印西市地域公共交通計画が定められている。様々な世代の市民が自由に移動できる公共交通は、住みよいまちづくりにおける非常に重要な要素になるものと思う。そこで伺う。

- (1) ふれあいバスについて
  - ①ルート再編の検討状況
  - ②バス停附帯施設の新設と更新
  - ③児童生徒の通学手段としての利用について

- ④その他検討課題について
- (2) 北総線の運賃値下げ・利便性向上について
  - ①前回値下げの効果・影響について検証を行ったか。
  - ②回数券の廃止について
  - ③北総線の利便性向上への取り組み
- (3) 成田線の利便性向上について
  - ①利用者数の推移
  - ②利便性向上への取り組み
- (4) 総合公共交通マップについて
  - ①令和5年3月発行の総合公共交通マップの検証について
  - ②今後の予定について

### 3 市民と連携した防災体制づくりについて

令和6年1月1日に起きた能登半島地震は、震度7という東日本大震災を上回る震災で多くの犠牲者と被災者を出し、今現在も行方不明の方の捜索が続いている。現地では雪国の真冬の寒さの中、家や道路が損壊し、長期にわたって停電、断水などが続き、震災関連でさらに大きな被害となっている。

地震による犠牲者、被災者の方に心からのお悔やみ、お見舞いを申し上げるとともに、災害はいつ来るかわからないということを肝に銘じて、地域においても不断の努力と意識の啓発が必要との思いを新たにしているところである。そこで伺う。

- (1) 地域連絡会の活動支援
- (2) 市民と連携した防災訓練について
- (3) 各避難所の防災倉庫の整理と管理について
- (4) 市総合防災訓練の実施場所について

### 4 豊かな自然を次世代につなぐ環境施策について

- (1) 令和6年度の主な取り組み
- (2) ゼロカーボンシティ宣言について
- (3) 市民・事業者・行政の連携体制づくり
- (4) 環境学習の場と機会の創出
- (5) 不法投棄対策
  - ①ポイ捨ての抑制
  - ②産廃等不法投棄対策について

### 5 (仮称) 印西市歴史文化施設について

印西市の歴史文化資源の保護と活用については、令和5年9月議会において、個人質問を行った。その時点で策定中であった(仮称)印西市歴史文化施

設基本計画の案がまとまり、今年、令和6年1月までにパブリックコメントが終了したとのことである。そこで伺う。

- (1) 学ぶ、楽しむ、輝くをテーマに、「出会い・交流」「収集・保存」「調査・研究」「展示・公開」「学習・創造支援」「情報ハブ・連携」の多世代にわたる多くの事業活動が計画されているが、具体的な施設等の内容について
- (2) 獅子舞等地域資源の活用、地域の保存団体等との連携について
- (3) ミュージアムショップやレストラン等の附帯施設について
- (4) これらの機能を満たす施設として、どのくらいの規模を想定しているか。
- (5) 市民が多世代にわたり利用し、学び、楽しむ施設として、設置場所の検討はどのような考えで取り組んでいくか。
- (6) 開設時期はいつ頃を目指しているか。

## 新 政

質問者 19番 板橋 睦

### 1 クリーンセンターについて

#### (1) 新クリーンセンターについて

- ①「(仮称) 印西クリーンセンター次期中間処理施設整備運営事業」の入札結果について
- ②進捗状況について
- ③今後のスケジュールについて
- ④還元施設について

#### (2) 現クリーンセンターについて

- ①現況について
- ②余熱利用施設(温水センター)について
- ③指定廃棄物の保管について
- ④クリーンセンターの今後の取り扱いについて

### 2 住宅・人口対策について

#### (1) 住宅対策について

- ①現状について
- ②今後の対策について

#### (2) 人口対策について

- ①現状について
- ②今後の対策について
- ③40戸連たん制度について

### 3 学校問題について

#### (1) 原小学校について

- ①令和6年2月現在の児童数と学級数は。
- ②令和6年度の予定児童数と学級数は。
- ③令和7年度の予測児童数と学級数は。
- ④今後の学校経営の考えは。

#### (2) 船穂小学校について

- ①令和6年2月現在の児童数と学級数は。
- ②令和6年度の予定児童数と学級数は。
- ③今後の学校経営の考えは。

#### (3) 本埜中学校について

- ①令和6年2月現在の生徒数と学級数は。
- ②令和6年度の予定生徒数と学級数は。
- ③今後の学校経営の考えは。

#### (4) P T Aについて

- ①P T Aの現状について
- ②現状に対する認識と課題について

#### (5) 学校の環境美化について

### 4 森林環境譲与税について

#### (1) 令和6年度から導入される森林環境税について

#### (2) 森林環境譲与税の用途について

- ①令和5年12月1日号の広報いんざいでの令和4年度の用途公表について
- ②令和6年度は森林環境税が徴収されるが用途の考え方は。

### 5 主要地方道佐倉印西線と市道竜腹寺線との交差点について

#### (1) 信号機設置要望について

# T O B E

## 質問者 9 番 稲 葉 健

### 1 印西市総合計画（令和 3 年度から令和 12 年度）について

#### （1）当市の人口推移と印西市総合計画について

当市の人口は令和 10 年（2028 年）の 11 万 1,500 人をピークにその後緩やかに減少し、2060 年に 2018 年と同等の水準となる見込みの元で総合計画の下部資料が作成されていると認識している。

しかしながら、令和 5 年（2023 年）1 月には既に人口は 11 万人を突破し今後もさらに増加が見込まれる中、総合計画の見直しは急務であると考ええる。

特に財政計画について市はどう考えているか。

#### （2）印西市公共施設等総合管理計画について

今後 34 年間で公共施設の更新等の費用が年間 7 億円不足する見込みとの見解を聞いているが、市の状況から見直しの必要性を感じているが、いかがか。

#### （3）印西市公共施設適正配置実施方針について

この方針の対象期間は 14 年間となっているが、この期間では長すぎるのではないか。市の見解を問う。

### 2 印西市地域コミュニティ基本方針について

#### （1）市の地域コミュニティの姿と市民意識について

町内会の加入率が低下の傾向にある中で人のつながりの希薄化が懸念されていることについて、市の見解を問う。

#### （2）防災における自治会連合会との連携について

市は自治会連合会と連携して更なる自助共助を図る必要があるのではないか。市の見解を問う。

### 3 第 2 期印西市教育振興基本計画について

#### （1）学校教育について

SDGs についてどのように考えているか。特にジェンダーに関する市の見解を問う。

#### （2）教育環境について

① ICT 環境の整備と活用の現状はどうか。

② 通学路の安全確保の現状と課題、対策について問う。

#### （3）文化・芸術について

① 文化財基礎調査についての状況はどうか。

- ②資料の保存について状況と課題、対策について問う。
- (4) 生涯学習について  
図書館の在り方について市の考えを問う。

#### 4 第3次印西市環境基本計画について

- (1) 自然環境について  
市民の満足度調査による里山保全に対する低評価について、豊かな自然の恵みを受け潤いと安らぎを感じられる街づくりを目指すとしている市の見解を問う。
- (2) 生活環境について
  - ①大気や水質についての市の現状分析はできているか。
  - ②下水道の整備状況はどうか。
- (3) 脱炭素社会  
ゼロカーボンシティ宣言に向けての準備状況はどうか。

#### 5 印西市国土強靱化地域計画について

- (1) 令和6年能登半島地震から市が参考にすべき点は何か。
- (2) 無電柱化の推進は進んでいるか。
- (3) 文化財に係る各種防災対策は進んでいるか。
- (4) 災害時の小中学校の利用について問う。
- (5) 雨水設備の整備状況はどうか。

#### 6 地域福祉計画について

- (1) ジェンダー平等についての市の見解を問う。

## 公 明 党

質問者 3番 鈴木博美

#### 1 「未来を拓く」子育て支援・教育の充実について

- (1) こども誰でも通園制度創設に向けて
- (2) インクルーシブ遊具の設置
- (3) 悩み相談SOSシステムの構築
- (4) 児童の居場所づくりの支援の創設
- (5) ヤングケアラーの把握と支援
- (6) 産後ケアの充実



## 2 命と生活を守る安全・安心なまちづくりについて

- (1) 市民防災まちづくり学校
- (2) 移動(スーパー)販売の促進
- (3) 食品ロス削減
- (4) 自転車ヘルメット購入費助成
- (5) 防犯カメラ設置推進
- (6) 帯状疱疹ワクチン接種の支援

## 3 「誰一人取り残さない」福祉と健康づくりについて

- (1) 発達に不安ある子冊子活用し支援
- (2) 視覚障がい者への情報取得サポート
- (3) 障がい者への「合理的配慮」の理解促進支援及び周知
- (4) 医療格差是正へ市内の郵便局と連携
- (5) 高齢の犬猫などを高齢者らの自宅で一時的に預かってもらう制度
- (6) シニア就労支援の充実
- (7) 健康寿命促進支援
- (8) 地域で見守り「つながりサポーター」の養成

## 4 住みよさ実感できるまちづくりについて

- (1) 行政手続きデジタル化、オンライン手続きの対象拡大
- (2) 書かない窓口の創設
- (3) おくやみ窓口の創設
- (4) 当市ホームページ内のリンク切れ対策

# 至 誠

質問者 14番 中 澤 俊 介

## 1 能登半島地震の教訓

- (1) 首都直下型地震対策
  - ①対口支援先の石川県珠洲市への職員派遣
  - ②防災備品の備蓄体制
  - ③避難所運営の理念
  - ④ペット同行避難

## 2 令和6年度予算編成について

### (1) 市税歳入の見通し

- ① 税収増の規模
- ② 扶助費の分析
- ③ 教育予算
- ④ 基金の残高

### (2) 医療と健康

- ① 带状疱疹ワクチン予防接種費用の助成
- ② がん患者のアピアランスケア

### (3) 子ども子育て応援基金の創設

- ① 給食費の無償化

## 3 持続可能な街づくり

### (1) 10年先を見据えた都市計画

- ① 印西市版まちづくり条例の制定
- ② 印旛中央土地区画整理事業
- ③ 水道事業における給水区域の拡大
- ④ 地域未来投資促進法による地域経済の活性化

## 4 入札制度について

### (1) 入札制度の課題

- ① 工事発注の平準化について
- ② 低入札価格調査制度について
- ③ 総合評価落札方式の評価基準について
- ④ 入札不調・不落対策について

### (2) 進捗状況

- ① 不正のない入札及び契約事務の実施について
- ② 随意契約の適正な運用について
- ③ 災害時における入札方法について

### (3) 今後の取り組み

- ① 働き方改革について
- ② 地元業者の受注機会の確保について